

大島康正 おほしま やすまさ 哲學・倫理學者、文學博士。大正六年二月一日東京
生れ（一九一七）。昭和十五年京都帝國大學文學部哲學科卒。東京文理
科大學・東京教育大學・筑波大學各教授を経て、京都産業大學教授兼
同大世英問題研究所所長となる。また日本文化會議理事と務め、五十
六には日本を守る國民會議を結成した。

著書『新しき人間像』（昭和二十二年七月十五日大阪・秋田屋）、『時
代區分の成立根拠』（昭和二十四年一月二十八日筑摩書房）、『自叙
論』（合著、昭和二十四年九月二十日創元社）、『友への手紙』（合
著・日本放送協会編、昭和二十八年八月十五日宝文館）、『悪魔の研
究』（合著・悪魔研究会編、昭和二十四年九月二十日八興出版部）等。

